

ボー研究

第12号

目 次

卷頭言 二つの南 ——松本清張記念館特別企画展と第2回スペイン国際ボー会議——	貴 孝之	1
論 文		
推理は詩作のごとく ——"The Murders in the Rue Morgue"と"The Purloined Letter"における 詩的想像力、斬首、フランス革命—— 岡本晃幸 3		
E·A·ボーと先住民作家ウリアム・エイブスの接点 ——『アーサー・ゴードン・ピムの物語』に隠された 「アメリカ先住民=消えたイスラエルの十部族」説 小澤奈美恵 17		
シンポジアム ボー、トピカル／ボー、トロピカル		
はじめに	伊藤詔子	33
ボーとニューヨーク ——「スフィンクス」にみるトボスと視覚の関係性—— 福島祥一郎 35		
「南の国から」の恐怖 ——ボー、ハイチ、ゾンビ—— 西山智則 45		
萩原朔太郎の中のボー ——『定本青猫』(浦(Ula)詩篇)の謎に迫る—— 伊藤詔子 61		
浮遊と定位 ——ボーとマニエリズム—— 高山 宏 80		
特別講演		
トピュッサー未完のオペラ『アッシャー家の崩壊』演奏会	青柳いづみこ	83
日本のボー研究書誌(10)	西山智則	93
会則		95
投稿規程		97

日本ボー学会

2020年